

3D表示例と表示方法

地下の震源断層モデルの3D表示

これまでは地表の3D表示でしたが、地下の3D表示ができるようになりました。

【これまでの表示】

【今回可能になった表示】

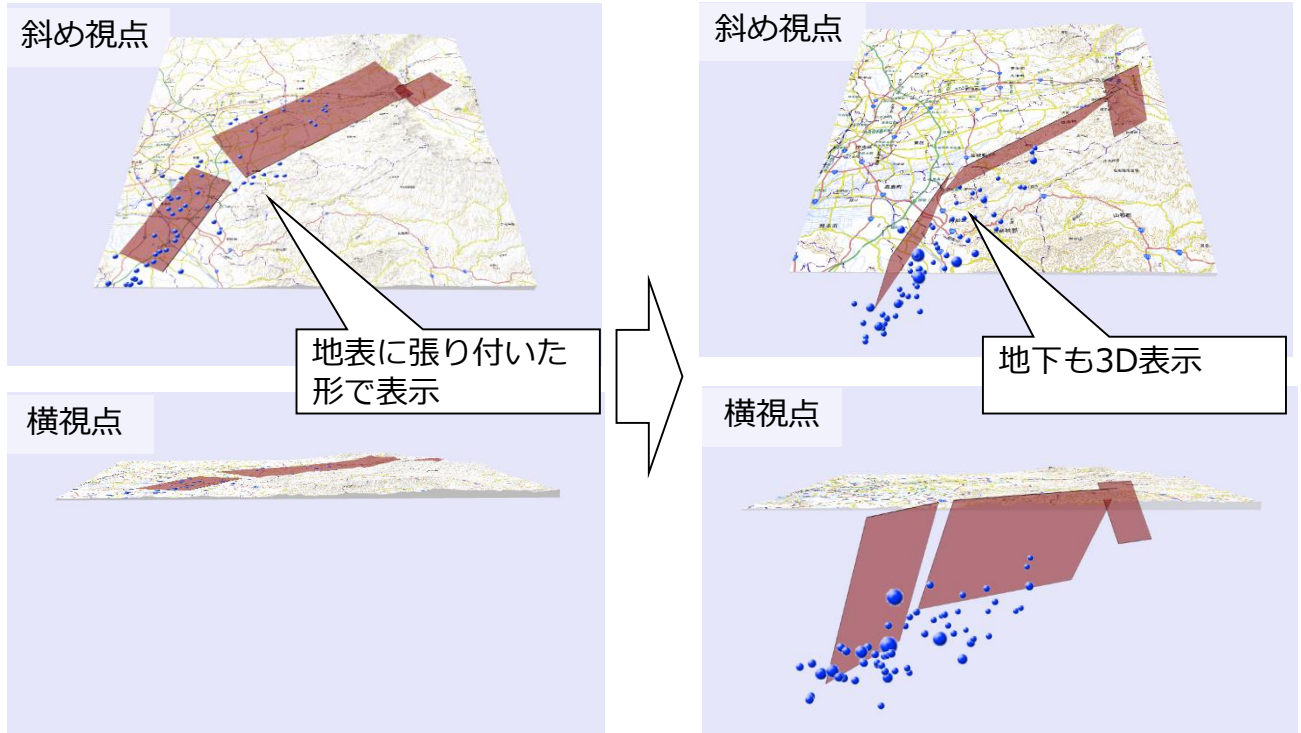


図 平成28年熊本地震の震源分布と震源断層モデル

現在は、平成28年茨城県北部の地震及び平成28年鳥取県中部の地震の震源断層モデル、平成28年熊本地震の震源分布と震源断層モデル、平成27年桜島の火山活動に伴う地殻変動の変動源モデルを3Dでご覧いただけます。

UAVの飛行航路の3D表示

UAVの飛行航路など、空中の情報も3D表示できます。

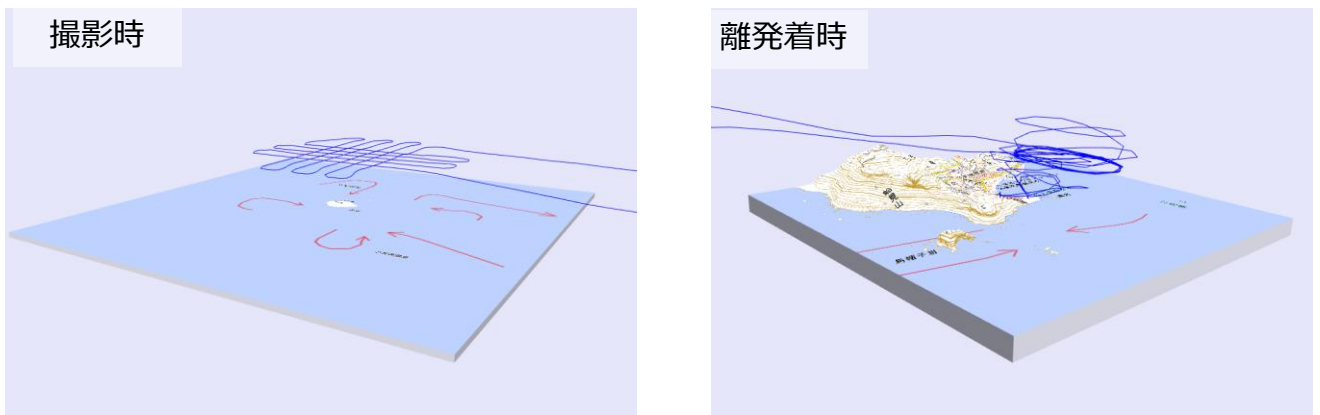


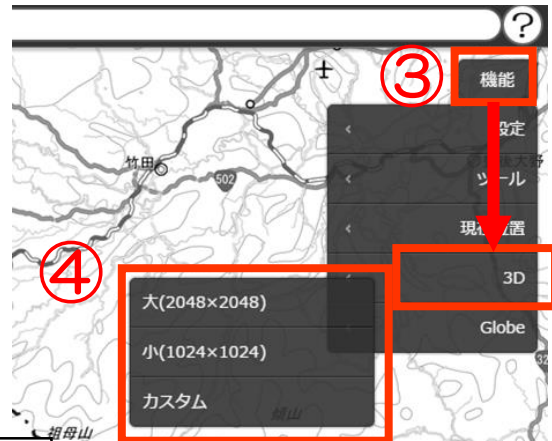
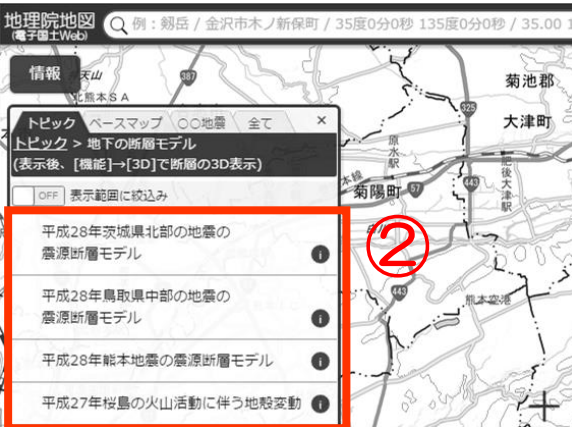
図 西之島撮影におけるUAVの飛行航路



3D表示例と表示方法



- 【地下の震源断層モデルの3D表示方法】
PCまたはスマートフォンから地理院地図 (<http://maps.gsi.go.jp/>) にアクセス
- ① 「情報」→「トピック」タブの「地下の断層モデル」フォルダをクリック
 - ② 表示したい情報を選択
 - ③ 「機能」→「3D」をクリック
 - ④ 3D表示する範囲を選択



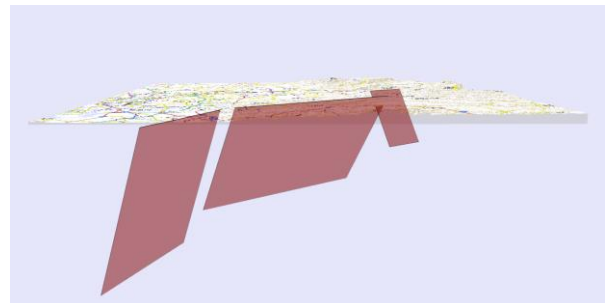
表面を透過させて断層モデルを表示できます



表示箇所を地理院地図(2D)で表示します

スライダーで高さ方向の倍率を変更できます

3Dプリンタ用のデータがダウンロードできます



実際の断層モデルの形状や大きさをわかりやすく表示することができます